令和6年 9月 25日
みい農業協同組合

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針

みい農業協同組合（以下、「当組合」という）は、下記の経営理念を掲げております。

【経営理念】

JA みいは、協同という「絆」のもと、人と人との結びつきを深め、豊かな社会づくりに貢献するとともに、魅力ある農業の実践と地域密着活動を展開します。

この経営理念のもと、組合員・利用者の皆さまの生活設計とニーズに応じた商品・サービスや「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」の提供を通じた豊かな社会づくりに貢献するため、以下の取組方針を制定しました。

今後、本方針に基づく取組みの状況については、定期的に公表するとともに、より組合員・利用者本位の業務運営を実現するため、社会情勢や環境変化等を踏まえ、必要に応じて本方針を見直してまいります。

注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（以下、JA 共済連）が共同で運営しています。JA 共済連の「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針等」は、JA 共済連のホームページ（URL：<https://www.ja-kyosai.or.jp/about/fiduciaryduty/>）をご参照ください。

1. 組合員・利用者への最良・最適な金融商品、共済仕組み・サービスの提供

(1) 金融商品

貯金・ローン等をはじめとする組合員・利用者の暮らしに便利な商品・サービスを、ライフスタイルの変化に合わせて提供します。

なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）は提供していません。

(2) 共済仕組み・サービス

共済事業は組合員・利用者の様々な経済的リスクに対し、相互扶助の理念のもとに共同して備えていくという、高い公共性を持っています。

そのため、当組合は組合員・利用者の皆さまが、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供し

ます。

なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）は提供していません。

2. 組合員・利用者本位の提案と情報提供

当組合は、以下の組合員・利用者の皆さま一人ひとりに寄り添った活動に取り組めます。

(1) 信用事業の活動

- 組合員・利用者の皆さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に応じて、貯金、ローン等の最良・最適な商品を提案します。特に、高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、家族も含めて理解いただけるよう丁寧に説明を行います。
- 商品・サービスの提案にあたっては、希望する商品やサービスの利用目的を十分に確認した上で、商品間の比較ができるよう、パンフレット等を活用し、わかりやすい情報提供を実施します。特に、組合員・利用者が負担する手数料・費用等の重要な情報は、丁寧に説明します。

(2) 共済事業の活動

- 組合員・利用者の意向を把握した上で、ライフプラン等に基づく適切な共済仕組みの提案を行うとともに、組合員・利用者には保障内容を理解していただき、満足いただけるようわかりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施します。
- 提案時から契約締結までの各段階において、丁寧な意向の確認を実施します。
- 高齢の組合員・利用者に対しては、より丁寧に分かりやすく説明するとともに、高齢の組合員・利用者の家族を含め、納得、満足いただけるよう、契約時に家族にも同席いただくなど、きめ細やかな対応を行います。
- 組合員・利用者の意向・ニーズに沿った最適な仕組みを選んでいただけるよう、仕組みの特性について、わかりやすい資料や丁寧な説明によって、適切かつ十分な情報提供に努めます。
- 組合員・利用者・地域住民の皆さまに「必要とされる金融機関」として、健康増進、防災・減災、再発防止等のサービス提供を中心とした新たな付加価値の提供に取り組めます。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまにご負担いただく手数料等はございません。

3. 組合員・利用者本位の各種手続きやアフターフォローの実施

当組合は、各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまにわかりやすい説明を心がけるとともに、日々の接点を通じてより安心いただけるアフターフォロー（近況確認、共済金請求、事故受付等）を実施します。

4. 組合員・利用者の「声」を活かした業務改善

当組合は、組合員・利用者の皆さまからいただいた「声（問合せ・相談、要望、苦情など）」を誠実に受け止め、業務改善に努めます。

5. 利益相反の適切な管理・コンプライアンスの遵守

当組合は、組合員・利用者の皆さまの商品選定、保障提案にかかる情報提供にあたり金融商品の販売・推励や共済仕組みの提案・契約等において、組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」等を定め、本方針等に基づき適切に管理します。

6. 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

当組合は、組合員・利用者の皆さまの信頼を獲得し、満足いただける金融商品・共済仕組み・サービス等の提供ができるよう、商品提案・商品内容に関する勉強会の開催や資格取得の支援等を通じて、高度な専門性を有し、誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成して、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

研修内容は、コンプライアンスを含めた構成とします。